

ぎんが祭を終えて

生徒会長 小林 達郎

今年度のぎんが祭は文字通り今までにないものでしたが、全力で盛り上げ楽しんでくれた全校の皆さんには感謝しかありません。ありがとうございました。

さて、今回のぎんが祭は新型コロナの影響で「3密禁止」のような難しい課題が多くありました。その中で、どうやって全校の皆さんに楽しんでもらうか、何回も執行部で話し合いました。それでも、全校がぎんが祭を楽しんでくれるのかと前日まで不安を感じていました。しかし、当日では自分の不安が吹き飛ぶような全校の盛り上がりや、一体感に改めてぎんが祭のパワーと蟻高生の暖かさを実感しました。

最後になりますが、第72回ぎんが祭を無事に開催することができ、成功を収めることができたのは、力を貸してくれた先生方、執行部、スタッフの皆、そしてなにより、全校の皆さんのおかげです。本当にありがとうございました！

ぎんが祭実行委員長の任を終えて

ぎんが祭実行委員長 香西 亮汰

72回目にして、新型コロナウイルス流行による延期、規模縮小といった今までにない形で迎えたぎんが祭でしたが、地域の方や先生方、スタッフを始めとした、全校のみなさんのおかげで何とか走り抜けることができました。本当にありがとうございました。

感染予防対策として距離をとったダンスの隊形や、映像配信による各教室での前日祭など、文化祭ならではの一体感や熱気が生まれるか、ゼロの状態から作り上げられるかといった不安はありましたが、参加して下さる全校の皆さんと楽しむ文化祭を作りたいという一心で尽力することができました。

来年度こそは、例年通りの開祭形式でぎんが祭を行ってほしいと考えていますが、今の1・2年生ならいかなる形でも最高のぎんが祭にできると思います。頑張って下さい。最後に、皆さんと一緒にぎんが祭ができて本当に良かったです。ありがとうございました。